

～海外安全情報（広域情報）～

イスラム教シーア派の宗教行事「アルバイーン」に伴う注意喚起

【ポイント】

- 10月19日（土）頃は、イスラム教シーア派の宗教行事「アルバイーン」に当たります。
- 大規模行事はテロ等の標的になりやすいことに留意し、最新情報の入手に努めてください。情報収集には「たびレジ」を活用してください。

【本文】

1 10月19日（土）頃は、イスラム教シーア派の宗教行事「アルバイーン」（地域によっては「チェヘラム」とも呼ばれる）に当たります。「アルバイーン」は、預言者ムハンマドの孫フサインが殺害されたとされる命日（「アーシューラー」）から40日目に実施される喪明けの儀式で、シーア派イスラム教徒にとって重要な宗教行事のひとつです。「アルバイーン」に際して、シーア派イスラム教徒はモスク等に集まり、フサインの「殉教」を追悼します。

2 現在のところ、「アルバイーン」に際してテロの実行を呼びかける声明などは確認されていませんが、これらの期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、大規模行事はテロ等の標的となりやすいことに留意してください。また、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。

3 海外渡航の際には、万一来に備え、家族、友人、職場等に、日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

3か月以上滞在される方は、現地在外公館が緊急時の連絡先を確認できるよう、必ず在留届を提出してください。

3か月未満の旅行や出張などの際には、渡航先の最新の安全情報や、緊急時の現地在外公館からの連絡を受け取ることができるよう、外務省海外旅行登録「たびレジ」に登録してください。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html>)

4 なお、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せてご参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」
(パンフレットは、https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_03.html に掲載。)

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」
(パンフレットは、http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html に掲載。)

(3) ゴルゴ 13 の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル
(マニュアルは、
https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html に掲載。)

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線：2902, 2903)

(外務省内関係課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線：3047)

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線：2851)

○外務省海外安全ホームページ：

<http://www.anzen.mofa.go.jp/> (PC版・スマートフォン版)

<http://m.anzen.mofa.go.jp/mktop.asp> (携帯版)

(現地在外公館連絡先)

○在ナイジェリア日本国大使館 (領事班／警備班)

電話：090-6000-9019 または 090-6000-9099

※国外からは (国番号 234) 90-6000-9019 または 90-6000-9099

夜間緊急連絡用電話：080-3629-0293

※国外からは (国番号 234) 80-3629-0293

ホームページ：<http://www.ng.emb-japan.go.jp/j/>

電子メール：visanigeria@la.mofa.go.jp

(了)